

「長期罹病関節リウマチ患者における身体機能維持に関する観察研究」

ご協力をお願い

身体機能の維持は関節リウマチの最大の治療目標の一つです。薬物療法の進歩によって関節リウマチの治療成績は向上したといわれますが、長期間の身体機能維持のために何が重要かに関しては十分な情報がありません。よりよいリウマチ治療を実現するために、長期罹病で機能予後が悪化しなかった患者様について、その臨床像や治療内容を検討することが、治療最適化に寄与できると考えて研究を行います。

2. 実施施設および担当医師

京都第一赤十字病院リウマチ内科	福田 互(責任研究医師)
京都第一赤十字病院総合内科	尾本 篤志(分担研究医師)
京都第一赤十字病院リウマチ内科	角谷 昌俊(分担研究医師)
同専攻医	河瀬 希望、嶋田 勇希、須永 敦彦(分担研究医師)

3. 研究の方法

当院リウマチ内科外来に通院中で当科患者データベース2019(2019年9月～12月)に登録された方を対象として、罹病期間が長いにもかかわらず、身体機能の悪化が軽度である患者さんを抽出、その病態や治療に関わる因子を検討する。抽出するデータは、以下の通りです。

①患者基本情報:性、年齢、罹病期間、身長、体重など

②疾患関連情報:腫脹・疼痛関節数、全般VAS、JHAQ、各種血液検査データ

本研究の対象患者のデータを、所定のフォーマット(パスワード付きエクセルファイル)で一括して管理し、データの解析は京都第一赤十字病院リウマチ内科にて行います。情報は院内にて厳重に管理され、第三者への提供は致しません。

本研究の結果は学会発表・医学論文として公表する予定です。

4. 患者様の利益・不利益(リスク)および同意取得

本研究では、通常の診療情報の解析のみを行うもので、患者様への利益も不利益も生じません。本研究への参加に関しては、本揭示をもって文書同意に代えますが、同意いただけない場合は、研究データへの組み入れを取り消しますので、下記までご連絡ください。

5. 事務局・患者問い合わせ窓口

〒605-0981 京都市東山区本町15丁目749番地

京都第一赤十字病院 リウマチ内科

電話 075-561-1121 (代表) Fax 075-561-6308

責任研究医師氏名 福田 互 (wataru-fukuda@kyoto1-jrc.org)